

株式会社出雲

大坪勤 × 狩野恵輔



代表取締役 大坪勤

中学卒業後、通信制高校に通いながらゴム製造の仕事に従事。1979年に独立して、寝る間も惜しんで事業に邁進し、不屈の精神を培う。現在はプラスチックや金属など精密部品設計・加工にまで事業を拡大。ロボット開発にも携わるほか、地域貢献にも注力している。

狩野 工業用精密部品の製造や、ゴム・プラスチック・金属などの加工を手がける株式会社出雲さん。大坪社長の足跡を教えてください。

大坪 中学卒業後に通信制高校に通いながらゴム製造の会社に勤め、独立したのは1979年でした。最初はお取引先がゼロで事業計画もなし。朝8時から工場を開け、シャッターを閉めてからも翌朝5時まで作業を続ける。この経験が大きな財産になりました。絶対に負けないという強い気持ちや、苦しいことがあってもぶれずに生き続ける信念は、この厳しい創業期が培ってくれたものです。私の座右の銘は「平日の覚悟」「今日一日を真剣に」。この言葉どおり懸命に生き、事業にも力いっぱい立ち向かうことを肝に銘じているんですよ。

狩野 その積み重ねで大きく躍進したのが、現在の御社というわけですね。

大坪 はい。もともとゴム加工が専門でしたが、今ではプラスチックや金属など、素材の種類を問わず精密部品の設計・加工を手がけています。お客様も、大手電機メーカーをはじめ全国に広がっているんですよ。ワンストップであらゆる依頼に対応できる、「ものづくりのスーパー百貨店」だと自負しております。また、弊社独自の製品として重量物運搬装置「イズモタンク」を世に送り出しています。

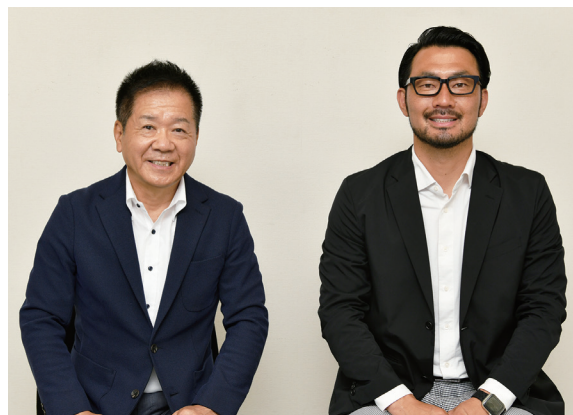
狩野 どのような商品なんですか？

大坪 360度に舵を切れるコ口と、重い物を簡単に移動できる台車です。工場や倉庫で機材・資材などの重量物を運搬するときに活躍します。小型の製品は引越や物置小屋の整理など、一般のご家庭での暮らしもサポートできますよ。この商品で「大阪に出雲あり」とアピールし、メーカーとしても躍進しようとしているところです。また、「次世代ロボット開発ネットワークアライアンス（アイローボ）」にも参加しています。弊社の技術を次世代ロボットの開発にも活かしているんですよ。

狩野 一流の加工技術は今後、日本のものづくりを支えるキーポイントになりそうですね。

大坪 弊社の技術力とものづくりに挑む姿勢を全力でぶつけ、航空機部品などさまざまな市場に参入し、活躍のフィールドを広げていきます。また、会社の利益を社会に還元するなど地域貢献にも注力してまいります。誰かが連帯できる住みよい国を実現するために頑張ります！

樹脂・金属加工を通じて日本の未来に貢献！



〒571-0017
大阪府門真市四宮3-9-18
【事業内容】 各種工業用精密部品製造・加工販売／プラスチック成形品製造・切削加工販売／ロボット企画・設計・製作・販売ならびに部品加工／重量既設物用器具の設計・加工・販売／ゴム・樹脂・規格品販売
【ホームページ】
<http://www.izumo-web.co.jp/>



野球解説者 狩野恵輔

高校3年生の夏、群馬大会で大会新記録となる4本塁打を放った打撃センスを買われ、2000年のドラフトで3位指名されて阪神タイガースへ入団。2006年にはウエスタン・リーグでチーム史上3人目となる首位打者に輝いた。2017年に引退し、現在は解説者として活躍中。